

VTC 学生論文賞の選定について

【1】目的

IEEE 若手会員のさらなる加入促進および学生の研究モチベーション向上のため、従来の奨励賞 (Encouragement Award) に加えて、投稿論文の中から優秀な論文を選定して学生論文賞 (Student Paper Award) を授与する。

【2】応募条件

- 会議で予定通り発表すること(オーラルまたはポスタ)
 - 日本の大学/大学院に所属している学生(社会人は除く)であること
 - 学生論文賞未受賞であること
- ・奨励賞受賞者は学生論文賞応募資格がある。但し、学生論文賞に選定されなかった場合、奨励賞を複数回受賞することはできない。

【3】応募方法

【2】の応募条件を満たす学生に対して、以下をVTS Japan Chapter 事務局(ishikawayo@nttdocomo.co.jp)に提出すること。

1. 論文遂行プロセスおよびその他特記事項を記入した VTSJ 学生論文賞応募用紙
2. 投稿原稿の pdf ファイル
3. 採録通知時の Reviewer コメント(評価点数)

【4】選定方法

応募論文を、Transmission Technology, Antenna/Propagation, Communication Systems(Resource Management)に分類し、それぞれの分野に Referee を置いて査読する。査読者は Reviewer コメント(評価点数)を考慮しつつ、投稿論文に対して論文の重要度(新規性と有効性)を判断し、10 点満点で査読者評価点 B を採点する。重要度が高いほど点数は高い。

VTSJ 学生論文賞応募用紙に基づく学生貢献度 A, 査読者評価点 B, Review 評価点 C の加重和を総合評価点 D とし、D の高い順に論文賞を決定する。受賞者の目安は上位 3~5 名。

【5】注意

VTSJ 学生論文賞応募用紙の論文遂行プロセス記入に際しては、以下の基準に従って選択すること。

項目(1) 研究課題と研究のアイデア α

1. 学生自身が研究課題およびアイデアを出した。
2. 研究課題は教員が出したが、具体的なアイデアは学生が提案した。
3. 研究課題および基本的なアイデアは教員が指導したが、学生がそれを大幅に改善した。
4. 研究課題および基本的なアイデアは教員が指導したが、学生がそれを多少改善した。
5. 研究課題および基本的アイデアは、教員または他の人が出し、学生はそれを実現させた。

項目(2) 教員指導時間 β

1. 研究指導は、平均1週間に1時間程度行った。
2. 研究指導は、平均1週間に2時間またはそれ以上行った。

3. 研究指導は、平均2週間に1時間程度行った。
4. 研究指導は、平均3週間－4週間に1時間程度行った。
5. 研究指導は、殆ど行わなかった。

項目(3) 学生の研究遂行労力 γ

1. 研究を進める上で、学生が従来の理論検討、シミュレーションプログラムや実験装置を受け継ぎ行った。
2. 研究を進める上で、学生が新たに理論構築を行ったが、シミュレーションプログラムや実験装置を受け継ぎ行った。
3. 研究を進める上で、学生自身が斬新な理論構築を行い、その妥当性をシミュレーションや実験で明らかにした。
4. 研究を進める上で、シミュレーションプログラムや実験に関して、多大の労力を費やして実行した。

採録通知時の Reviewer コメント(評価点数)の提出が無い場合、または学生論文賞に漏れた場合は奨励賞を授与する。